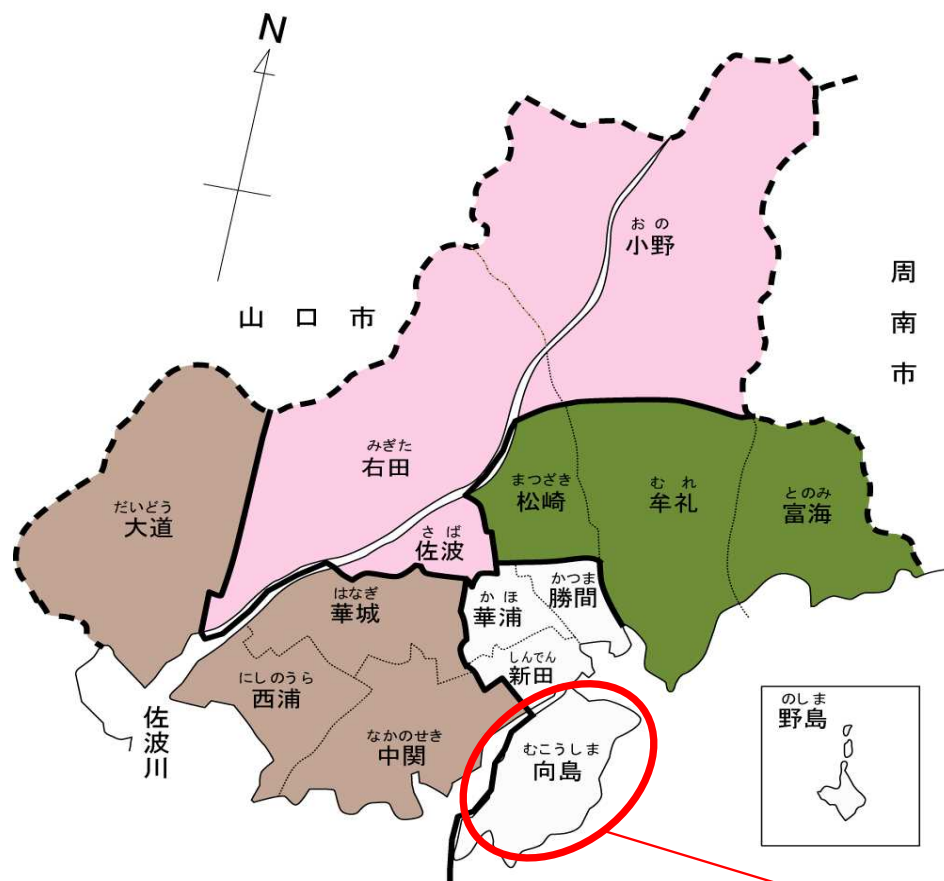


訪問型サービスDの検討～現在の状況について

令和5年1月24日

防府市高齢福祉課
地域包括ケア係 主任 三輪徹郎

防府市の基本情報



【防府市】
人口: 113,816人
65歳以上: 35,394人
75歳以上: 19,045人
高齢化率: 31.09%
認定率: 17.72%
保険料: 5,779円

※令和4年9月末時点

【向島地区】
人口: 1,104人
65歳以上: 582人
75歳以上: 346人
高齢化率: 52.71%
後期高齢化率: 31.34%
漁村

幸せます健康くらぶ

幸せます 健康くらぶ事業

山口県 防府市役所
健康福祉部 高齢福祉課



【参加者】
要支援
事業対象者
元気高齢者

【参加費】
500円（昼食別）向島－イオン間バス往復より安い

【開催頻度】
月2回（イオン1回、公民館1回）
公民館開催時は移動販売車による買い物支援あり

【特徴】
地域だけで活動するのは大変。事業所だけでやるのはお金がかかる。それなら地域みんなで協働しよう！

幸せます健康くらぶ（流れ）



10:00
社会福祉法人蓬莱会のバスが、
地域の10カ所を巡って利用
者を乗せイオンに向かいます。



11:00 イオンではデイサー
ビス事業所が介護予防教室を
行います。



12:00 介護予防教室の後は、
みんなで昼食。



14:00
行きも帰りも、バスの中は賑やかです。

幸せます健康くらぶ（説明）

【参加者】
要支援
事業対象者
元気高齢者



【参加費】
500円（昼食別）

@2,500円のサービス費用の本人負担1割250円と
損害賠償保険料及び諸費250円の計500円

【開催頻度】

月2回（イオン1回、公民館1回）
公民館開催時は移動販売車による買い物支援あり



送迎のみを担う
社会福祉法人には
訪問サービスD
燃料費を補助

元気高齢者も同じ
参加費で参加可能。
運営を手伝うことが
条件



会場は
無償提供

通所サービスAの 単価（@
2,250円）でデイサービス事業
所と委託契約（イオン内でデ
イサービス）。教室、見守り、
その他事務を担う。

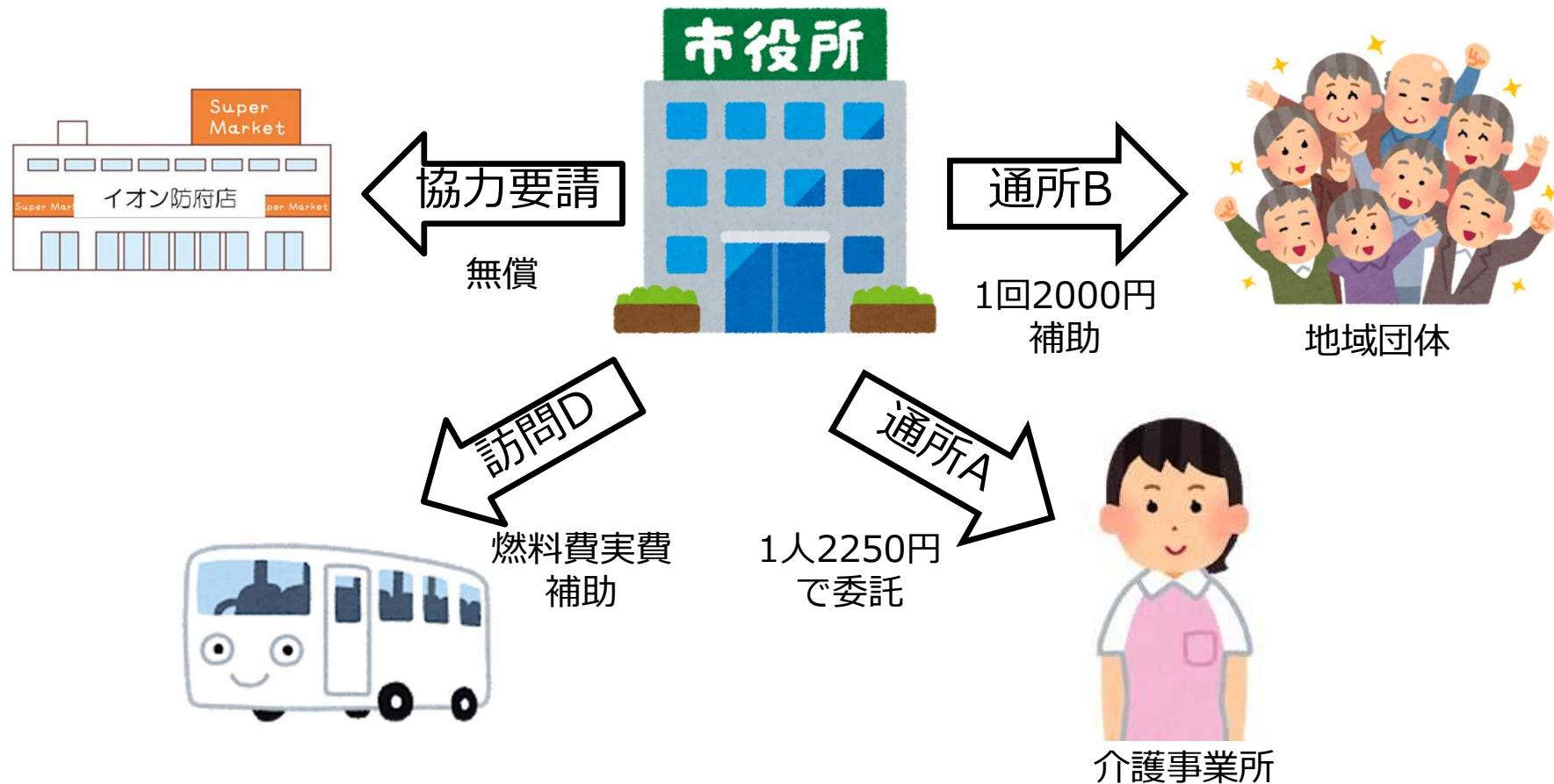


イオンの中は事業所2
名と地域団体2名が
協働して運営。

「にしき健康くらぶ後援会」
通所サービスB補助金を交付。
会場準備や見守り、地域の
意見集約を担う。



事業費



年間事業費は7~80万円。
立上げの際には、予算不使用。

利用者は10~15人程度。

幸せます健康くらぶができるまで

2025年問題、ヤバいな

総合事業って
自由な「事業」だな

制度に大きな変化がある
ときは積極的に動くべき。



地域だけで何かをするのは大変。
地域に新しい役割をこれ以上増やす
のは厳しすぎる。
事業所には新しい事業での舞台・
チャンスを！

協働だな



地域と事業所と協働する事業なら、
彼らの意見を聞いて一緒に事業を
作るという姿勢を見せよう。



防府市のやる気を
ガツーン
と見せるか

防府市の制度を
一緒に作りましょう！



やりましょう



幸せます健康くらぶができるまで



幸せます
健康くらぶ
山口県防府市
健康福祉部 高齢課

「イオンで介護予防教室」
は喜ばれるのではないかと

まず買物支援が必要と
思われる中山間地域に
アイデアを話してみよう。



B連合自治会

地域に新しい取組を
お願いするのは
厳しいな



A地区社協



向島にも
閉じこもりの方が
いますよ

それはいかな！

以前から移動支援が
したいと考えていた。



向島地域ケア会議



介護予防教室と買物支援
を一緒にやりませんか？



ケア会議に出席した社福法人

お安い御用だ

地域の役に
立てるなら



向島民児協

幸せます健康くらぶができるまで



とりあえず
テストしよう

反省会！

民児協⇒協議体

うまくいったので
事業化しましょう

「意見」



買物支援も形になったし、
介護予防って面白いな！



これを機に向島地域に
住民主体の介護予防教室
がらつでき、住民主体
の訪問型サービスに
進化。
バイキング昼食付きの
サービスもある。

うちもやってみよう

向島の取組みで、
防府市がやる気や
やりたいことが地域に
伝わり、同様のサービス、
介護予防教室、
住民主体の困りごと解決
サービスが生まれた。



A地区社協

同様のサービスの紹介

小野デイステーション



小野地区の
65歳以上を対象。

利用料は700円。
(昼食代込)

第1・3火曜日の
10時から14時まで
開催。

行政がノウハウを持ち、
やる気を示した結果、
同様のサービスがいく
つもできました。



幸せますデイステーション

わくわくプラザ



4自治会の65歳以上を対象。

利用料は無料。

第2第4木曜日の10時から12時。

第4水曜日は

送迎つきで

買物支援を実施。

同様のサービスの紹介

幸せますデイステーション西浦おでかけ会



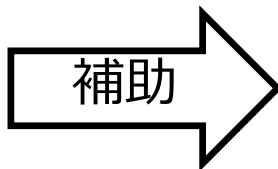
令和2年1月8日スタート
西浦地区の65歳以上
(移動に困る人)を対象。

利用料は500円。
(昼食代は別)

第2・第4水曜日
10時半から14時半ま
で開催。

特徴
場所を固定せず、毎週流動的に
コースを決定。(利用者が飽き
ないようにしたいため)

一般介護予防事業で補助



2000～2500円補助
(地域団体に運営補助)

+
燃料費

+
人件費・会場費等



地域団体

協力
依頼

支払

燃料費
人件費



社福法人

一般介護予防事業
幸せますデイステーション

社会福祉法人は地域貢献として実施している側面が強く、採算は度外視して実施している。

よく聞かれる質問

<p>バス・タクシー事業者から苦情はないか？</p>	<p>テスト実施前に公共交通部局を通じてお話をしたり、高齢者を支える会（第1層協議体）で事業説明をしましたが、一度も苦情が出たことはありません。</p> <p>この事業は、外出している高齢者の買い物を支援するものではなく、閉じこもり傾向のある方の介護予防事業であるため、公共交通の顧客と必ずしも一致していないからと考えます。</p>
<p>陸運局等への届け出</p>	<p>事前に公共交通部局を通じて、陸運局に確認は取っていますが、この事業は無償運送であるため、届け出は必要ありません。</p>
<p>燃料費の補助について</p>	<p>燃料費の計算は、カタログスペックの燃費とインターネットに掲載されている実施週のガソリン小売価格、自己申告による走行距離です。計算の仕方は国からは示されていませんが、合理的な算定であれば問題ないと思います。</p>

コロナ禍における健康くらぶ

緊急事態宣言

活動を自粛してください！



市役所



運営住民

仕方ない

今はやめておこう

自粛期間中も月1回、参加者宅を個別に訪問し、現状の確認をします。



防府市通所サービス連絡協議会

そろそろ再開しないと参加者が悪化する

公民館では食事ができない

イオンに行くのは不安な参加者が多い



うちの施設を使ってください

近所のスーパーなら不安なく行ける

再開したいという声が多い

感染対策を徹底すればやれますよ



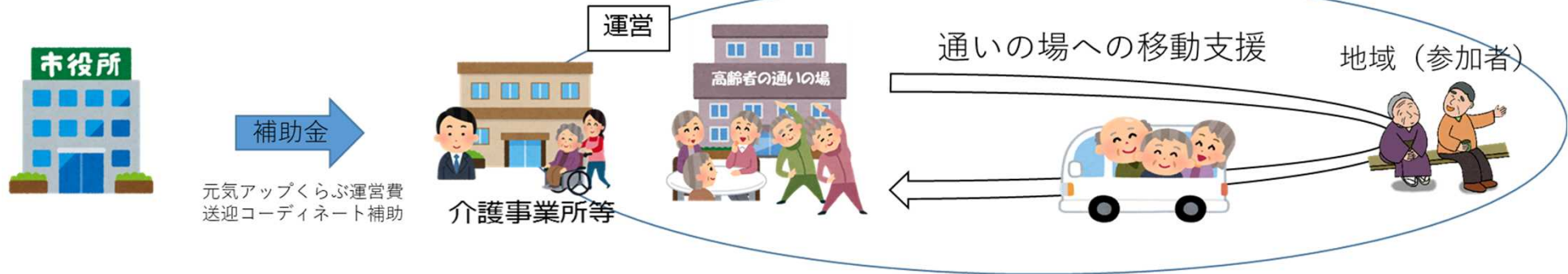
社福法人



防府市通所サービス連絡協議会

防府市のその他の移動支援

元気アップくらぶ事業



【内容】

市内15地区に週1回2時間以上のサービスを実施する通いの場の設置を目指す。
介護事業所等に通いの場の運営をしてもらい、市は運営費の補助金を交付（1回10,000円）。
運営事業所にできる限り参加者の送迎を依頼（送迎コーディネーター）

【財源】

インセンティブ交付金を使って保健福祉事業で実施。

【ねらい】

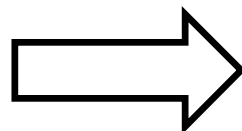
- ・通いの場に行きたいが近くに通いの場がなく移動手段もないため行けない。
- ・近くの通いの場に行きたいがグループを結成して長年経っているので新しい人が入りづらい。
➡このような人が通いの場にいけないように。

短期集中サービスと連動したもの



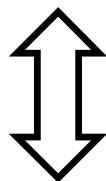
短期集中サービス事業所

サービス提供



短期集中サービスの中で自転車に乗るためのプログラムを準備。
基本は市の方針である面談中心のプログラムを実施しているが、月に数回、市内自転車店の方に乗り方の指導に来てもらっている。

連携



市内の自転車店（指導資格有）

高齢者が元気になって、自転車で（歩いて）出かけることができるようになることも一つの移動支援！！

仕組みを作ることだけが移動支援ではない。

その他の移動支援

- NPO法人による医療モールへの送迎
- デマンドタクシーによる移動支援（行政）
- 訪問サービスBのメニューの一つで買い物支援
- 診療所による送迎サービス
- 住民団体による通院支援

行政が関わっていないものも少しずつ活動ができている。
今後も少しずつ支援の幅を広げていきたい。



発表は以上です。
御清聴ありがとうございました。